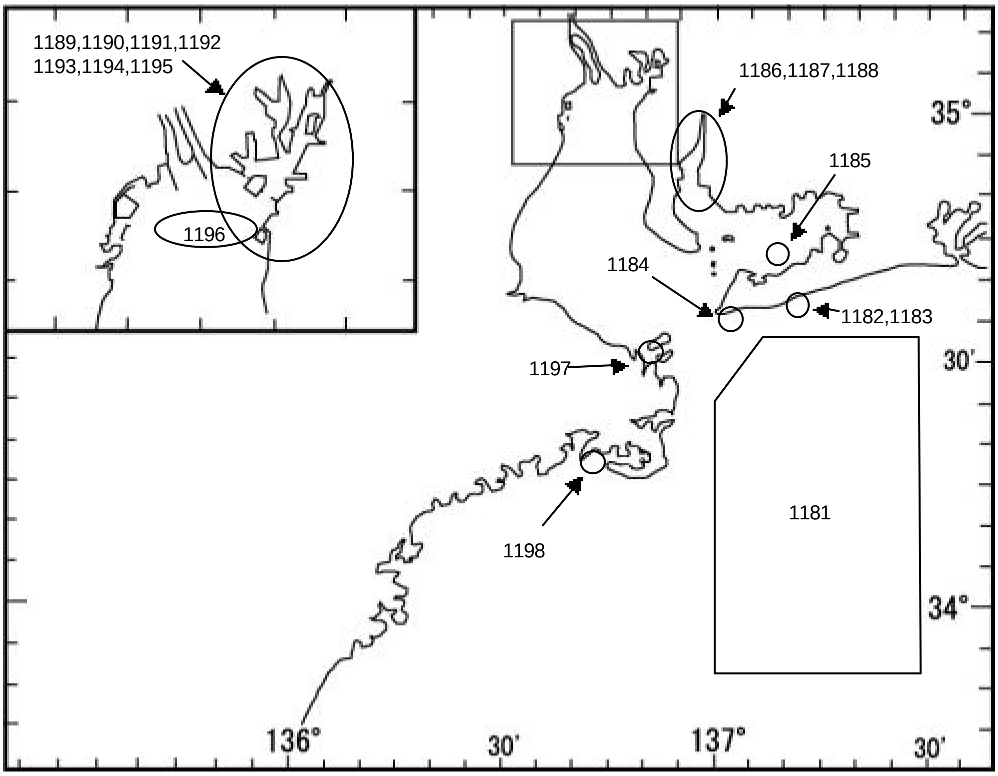
四管区水路通報第４４号

平成１３年１１月１４日　　　　第四管区海上保安本部

＝＝＝

第１１８１項	本州南岸	遠州灘・・・・・・・・・・・・・	救難訓練
第１１８２項	本州南岸	遠州灘、赤羽根漁港・・・・・・	掘下げ作業
第１１８３項	本州南岸	遠州灘、赤羽根漁港・・・・・・	掘下げ作業等
第１１８４項	本州南岸	伊良湖岬、伊良湖港・・・・・・	潜堤築造工事
第１１８５項	本州南岸	三河港付近・・・・・・・・・・	掘下げ作業等
第１１８６項	本州南岸	三河湾、一色港及付近・・・・・	環境調査
第１１８７項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・・・・・	桟橋点検作業
第１１８８項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・・・・・	環境調査
第１１８９項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・・・・	水路測量
第１１９０項	名古屋港	西航路・・・・・・・・・・・・・	灯浮標現状変更
第１１９１項	名古屋港	第１区、第４区・・・・・・・・	潜水作業
第１１９２項	名古屋港	第２区・・・・・・・・・・・・・	土砂積替作業
第１１９３項	名古屋港	第４区・・・・・・・・・・・・・	土砂積替作業
第１１９４項	名古屋港	第４区・・・・・・・・・・・・・	灯付浮標移設等作業
第１１９５項	名古屋港	第４区・・・・・・・・・・・・・	水路測量
第１１９６項	伊勢湾北部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		環境調査
第１１９７項	本州南岸	鳥羽港・・・・・・・・・・・・・	護岸改修工事
第１１９８項	本州南岸	英虞湾、浜島港西方・・・・・・	魚礁設置作業

＝＝＝



１３年１１８１項　　本州南岸　－　遠州灘　救難訓練

期　間　　平成13年12月 3日～ 6日（予備日12月 7日）0900～2000
　　平成13年12月10日～13日（予備日12月14日）0900～2000
　　平成13年12月17日～20日（予備日12月21日）0900～2000
　　平成13年12月25日～27日（予備日12月28日）0900～2000

区　域　　下記5地点を結ぶ線により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-33-00N	137-30-00E	34-33-12N	137-29-49E
(2)	33-50-00N	137-30-00E	33-50-12N	137-29-49E
(3)	33-50-00N	137-00-00E	33-50-12N	136-59-49E
(4)	34-25-00N	137-00-00E	34-25-12N	136-59-49E
(5)	34-33-00N	137-10-00E	34-33-12N	137-09-49E

備　考　　(1)訓練には飛行機2機，ヘリコプター4機が参加する。
　　(2)照明弾、信号筒、マリンマーカー、航法目標弾を航空機から投下する。
　　ただし、付近に船舶等が存在する場合、投下を中止する。

海　図　　Ｗ７０－Ｗ６１B

出　所　　航空自衛隊小牧基地

１３年１１８２項　　本州南岸　－　遠州灘、赤羽根漁港　掘下げ作業

　　下記区域で掘下げ作業が実施される。

期　間　　平成13年11月15日～平成14年2月20日までの日出～日没

区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-36-00.0N	137-11-22.9E	34-36-11.9N	137-11-12.2E
(2)	34-36-00.2N	137-11-28.8E	34-36-12.1N	137-11-18.1E
(3)	34-35-50.5N	137-11-29.2E	34-36-02.4N	137-11-18.5E
(4)	34-35-50.3N	137-11-23.3E	34-36-02.2N	137-11-12.6E

標　識　　作業区域に赤旗付竹竿を設置する。

海　図　　Ｗ１０２４

出　所　　鳥羽海上保安部

１３年１１８３項　　本州南岸　－　遠州灘、赤羽根漁港　掘下げ作業等

　　下記区域で掘下げ及び揚土作業が実施される。

期　間　　平成13年11月20日～平成14年1月20日までの日出～日没

区　域　　（掘下げ作業）
　　下記8地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-36-15.4N	137-11-28.3E	34-36-27.3N	137-11-17.6E
(2)	34-36-12.6N	137-11-29.6E	34-36-24.5N	137-11-18.9E
(3)	34-36-12.1N	137-11-30.8E	34-36-24.0N	137-11-20.1E
(4)	34-36-11.3N	137-11-31.6E	34-36-23.2N	137-11-20.9E
(5)	34-36-10.3N	137-11-30.2E	34-36-22.2N	137-11-19.5E
(6)	34-36-13.3N	137-11-27.4E	34-36-25.2N	137-11-16.7E
(7)	34-36-13.6N	137-11-26.9E	34-36-25.5N	137-11-16.2E
(8)	34-36-14.8N	137-11-27.3E	34-36-26.7N	137-11-16.6E

（揚土作業区域）
下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
(9)　34-35-46.5N　137-11-32.1E　　34-35-58.4N　137-11-21.4E
(10)　34-35-46.4N　137-11-30.9E　　34-35-58.3N　137-11-20.2E
(11)　34-35-51.2N　137-11-30.4E　　34-36-03.1N　137-11-19.7E
(12)　34-35-51.3N　137-11-31.6E　　34-36-03.2N　137-11-20.9E
標　識　　作業区域に赤旗付竹竿及び黄灯付浮標を設置する。
海　図　　Ｗ１０２４

１３年１１８４項　　本州南岸　－　伊良湖岬、伊良湖港　潜堤築造工事
下記区域で潜堤築造工事が実施される。
期　間　　平成13年11月22日～平成14年3月20日までの日出～日没
区　域　　下記4地点により囲まれる区域
[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
(1)　34-34-34.2N　137-01-58.3E　　34-34-46.1N　137-01-47.6E
(2)　34-34-26.1N　137-01-59.1E　　34-34-38.0N　137-01-48.4E
(3)　34-34-25.3N　137-01-47.4E　　34-34-37.2N　137-01-36.7E
(4)　34-34-33.4N　137-01-46.6E　　34-34-45.3N　137-01-35.9E
標　識　　作業区域には赤旗を設置する。
備　考　　潜水作業を伴う。
海　図　　Ｗ１０６４－Ｗ１０５３
出　所　　蒲郡海上保安署

１３年１１８５項　　本州南岸　－　三河港付近　掘下げ作業等
下記地点付近で掘下げ作業及び土砂捨作業が実施される。
期　間　　平成13年11月19日～12月10日までの0800～1700
区　域　１　（掘下げ作業）下記地点付近
[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
(1)　34-39-58.9N　137-11-39.2E　　34-40-10.8N　137-11-28.5E
２　（土砂捨作業）下記位置を中心とする半径50mの円内
(2)　34-40-41.6N　137-13-48.7E　　34-40-53.5N　137-13-38.0E
標　識　　作業区域には赤旗付竹竿を設置する。
海　図　　Ｗ１０５７B－Ｗ１０５２
出　所　　蒲郡海上保安署

１３年１１８６項　　本州南岸　－　三河湾、一色港及付近　環境調査
下記地点付近で底生生物調査及び着底稚貝調査が実施される。
期　間　　平成13年12月7日～17日(予備日含む)までの日出～日没
位　置　　下記3地点付近
[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
(1)　34-47.7N　137-00.3E　　34-47.9N　137-00.1E
(2)　34-47.6N　137-00.5E　　34-47.8N　137-00.3E
(3)　34-47.4N　137-00.9E　　34-47.6N　137-00.7E
備　考　　潜水作業を伴う。
海　図　　Ｗ１０５２－Ｗ１０５３

出　所　　衣浦海上保安署

１３年１１８７項　　本州南岸　－　衣浦港　桟橋点検作業

下記区域で桟橋点検作業が実施される。

期　間　　平成13年11月19日～平成14年1月31日までの日出～日没

位　置　　下記2地点を結ぶ線上付近

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-50-44N	136-57-20E	34-50-56N	136-57-09E
(2)	34-50-23N	136-57-24E	34-50-35N	136-57-13E

海　図　　Ｗ１０５６

出　所　　衣浦港長

１３年１１８８項　　本州南岸　－　衣浦港　環境調査

矢作川河口付近で採水調査及び流向流速等の調査が実施される。

期　間　　平成13年11月29日～12月29日(内1日)の0700～1630

平成14年 1月 8日～ 2月15日(内2日間)の0700～1645

区　域　　下記位置を中心とする半径930mの円内及び陸岸に囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-48-59N	136-58-41E	34-49-11N	136-58-30E

海　図　　Ｗ１０５６

出　所　　衣浦港長

１３年１１８９項　　名古屋港　－　東航路　水路測量

下記区域で水路測量が実施される。

期　間　　平成13年11月26日,27日(予備日11月28日～12月3日)の日出～日没

区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-58-53.7N	136-49-02.7E	34-59-05.4N	136-48-52.1E
(2)	34-58-24.5N	136-48-39.2E	34-58-36.2N	136-48-28.6E
(3)	34-58-28.5N	136-48-31.8E	34-58-40.2N	136-48-21.2E
(4)	34-58-57.7N	136-48-55.3E	34-59-09.4N	136-48-44.7E

海　図　　Ｗ１０５５B

出　所　　名古屋港長

１３年１１９０項　　名古屋港　－　西航路　灯浮標現状変更

下記の灯浮標は次のとおり現状変更される。

期　　間　　平成13年11月20日（予定）

名　　称　　名古屋港西航路第三号灯浮標

位　　置　　[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]

(1)　34-59-37N　136-47-12E　　34-59-49N　136-47-01E

灯　　質　　（変更前）　単閃緑光　毎３秒に１閃光（２００mm）

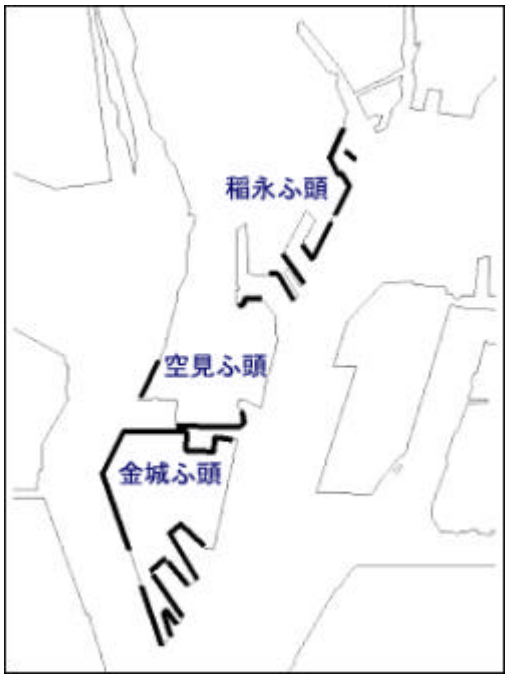
（変更後）　単閃緑光　毎３秒に１閃光

光　　度　　（変更前）　３０カンデラ（Ｄ－２）

（変更後）　６０カンデラ（ＬＥＤ）

光達距離　　（変更前）　４．５海里
　　（変更後）　５．５海里
高　　さ　　（変更前）　（水面上から灯火まで４．６３メートル）
　　（変更後）　（水面上から灯火まで４．５４メートル）
海　図　　Ｗ１０５５A－Ｗ１０５５B
出　所　　四本部灯台部

１３年１１９１項　　名古屋港　－　第１区、第４区　潜水作業
　　下図に示す区域で護岸の腐食調査が実施される。
期　間　　平成13年11月25日～平成14年1月16日（予備日平成14年1月17日～31日）までの日出～日没
備　考　　潜水作業を伴う。
海　図　　Ｗ１０５５A
出　所　　名古屋港長



１３年１１９２項　　名古屋港　－　第２区　土砂積替作業
　　下記区域で土砂積替作業が実施される。
期　間　　平成13年11月20日～平成14年3月20日（予備日平成14年3月21日～30日）までの日出～日没
区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	35-03-49N	136-53-20E	35-04-01N	136-53-09E
(2)	35-03-54N	136-53-20E	35-04-06N	136-53-09E
(3)	35-03-54N	136-53-25E	35-04-06N	136-53-14E
(4)	35-03-49N	136-53-25E	35-04-01N	136-53-14E

標　識　　作業区域に黄灯付浮標及び赤旗付竹竿を設置する。
備　考　　警戒船を配備する。
海　図　　Ｗ１０５５A
出　所　　名古屋港長

１３年１１９３項　　名古屋港　－　第４区　土砂積替作業

下記区域で土砂積替作業が実施される。

期　間　　平成13年11月17日～18日（予備日11月19日～20日）までの日出～日没

区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	35-01-39.1N	136-47-41.2E	35-01-50.8N	136-47-30.6E
(2)	35-01-30.2N	136-47-32.2E	35-01-41.9N	136-47-21.6E
(3)	35-01-37.4N	136-47-21.2E	35-01-49.1N	136-47-10.6E
(4)	35-01-46.3N	136-47-30.6E	35-01-58.0N	136-47-20.0E

標　識　　作業区域に黄灯付浮標を設置する。

備　考　　警戒船を配備する。

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長

１３年１１９４項　　名古屋港　－　第４区　灯付浮標移設等作業

鍋田ふ頭（西5区）前面海域で灯付浮標の移設、撤去及び部品交換作業が実施される。

期　間　　平成13年11月21日～27日(予備日11月28,29日)までの日出～日没

区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	35-01-18N	136-48-22E	35-01-30N	136-48-11E
(2)	35-01-41N	136-47-48E	35-01-53N	136-47-37E
(3)	35-01-34N	136-47-40E	35-01-46N	136-47-29E
(4)	35-01-31N	136-47-44E	35-01-43N	136-47-33E

備　考　　(1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長

１３年１１９５項　　名古屋港　－　第４区　水路測量

庄内川河口付近で作業船による水路測量が実施される。

期　間　　平成13年12月3日～21日（予備日平成13年12月22日～平成14年1月31日）までの日出～日没

区　域　　下記3地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	35-03-27N	136-50-48E	35-03-39N	136-50-37E
(2)	35-03-33N	136-50-34E	35-03-45N	136-50-23E
(3)	35-03-47N	136-50-37E	35-03-59N	136-50-26E

海　図　　Ｗ１０５５A

出　所　　名古屋港長

１３年１１９６項　　伊勢湾北部　環境調査

下記地点で環境調査が実施される。

期　間　　平成13年11月29日（予備日11月30日～12月4日）までの日出～日没

位　置　　下記5地点

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-57-48.4N	136-44-15.5E	34-58-00.1N	136-44-04.9E

(2)　34-57-44.9N　136-44-55.5E　　34-57-56.6N　136-44-44.9E
(3)　34-57-41.4N　136-45-33.2E　　34-57-53.1N　136-45-22.6E
(4)　34-57-30.8N　136-46-53.9E　　34-57-42.5N　136-46-43.3E
(5)　34-57-20.2N　136-48-14.6E　　34-57-31.9N　136-48-04.0E

海　図　　Ｗ１０５５B
出　所　　名古屋海上保安部

１３年１１９７項　　本州南岸　－　鳥羽港　護岸改修工事

下記地点付近で護岸改修工事が実施されている。

期　間　　平成13年12月29日までの日出～日没
位　置　　下記地点付近

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
(1)　34-29-13N　136-50-32E　　34-29-25N　136-50-21E

備　考　　潜水作業を伴う。
海　図　　Ｗ７３
出　所　　鳥羽海上保安部

１３年１１９８項　　本州南岸　－　英虞湾、浜島港西方　魚礁設置作業

下記地点で魚礁（築いそ）設置作業が実施されている。

期　間　　平成13年12月20日までの0800～1700
位　置　　下記地点付近

[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
(1)　34-17-30N　136-44-33E　　34-17-42N　136-44-23E

標　識　　作業区域に赤旗付竹竿を設置する。
備　考　　(1)上記区域内に自然石（1600立方メートル）を設置する。
(2)警戒船を配備する。
海　図　　Ｗ７８
出　所　　鳥羽海上保安部

＝＝

「四管区水路通報」に関する問合わせ先

第四管区海上保安本部　水路部　監理課　図誌係
〒455-8528　名古屋市港区入船２－３－１２
名古屋港湾合同庁舎（６階）
TEL　　052-661-1611（内線315）
FAX　　052-654-2536（FAXサービス兼用）
E-mail　zushi4@cue.jhd.go.jp
第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス　http://www.jhd.go.jp/cue/KAN4/index.htm
海上保安庁水路部インターネットアドレス　http://www.jhd.go.jp/

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。
FAX番号は『０５２－６５４－２５３６』です。なお、IDコードやパスワードは設定していません。
（ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な４桁の数を入力します。）

＝＝

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

１　平成１４年３月までは・・

・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成１２年４月からは世界測地系で刊行しており、平成１４年３月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。

・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とＧＰＳ等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いします。

・従来の日本測地系海図は、平成１３年１０月から段階的に廃版され、平成１４年３月末までに全て廃版となります。

・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合もあります。

２　平成１４年４月以降は・・

・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。

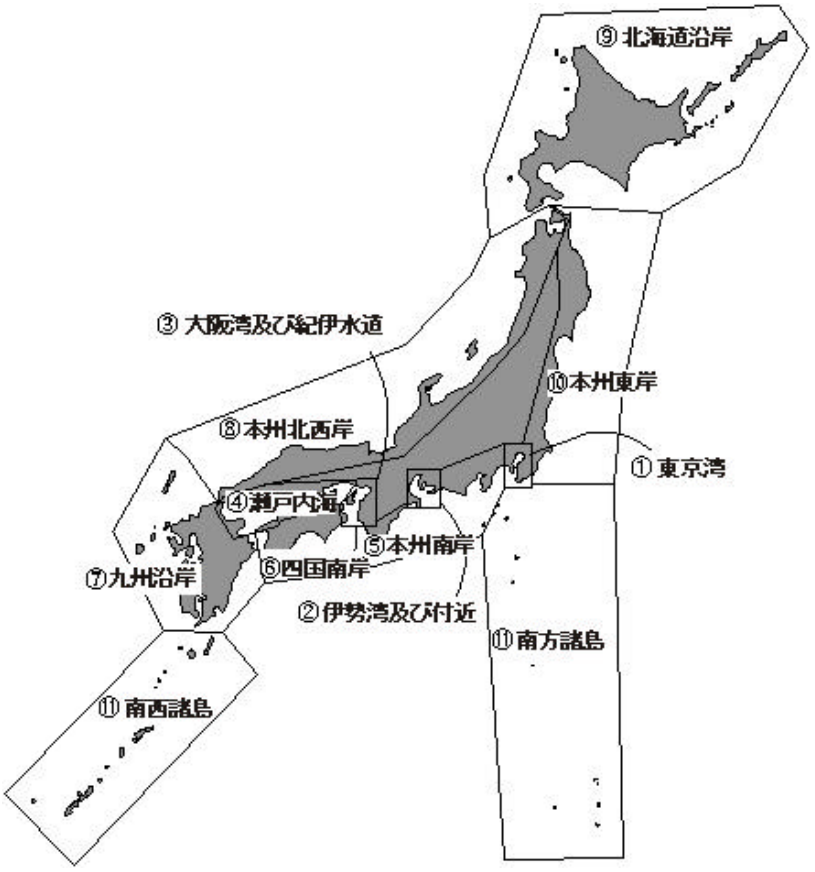
・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

◎下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」（平成13年7月刊行、同14年3月改版予定）を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

廃版予定海域及び時期

時期　平成13年10月～11月
①東京湾
②伊勢湾及び付近
③大阪湾及び紀伊水道
④瀬戸内海
⑤本州南岸
⑥四国南岸
時期　平成13年11月～14年3月
⑦　九州沿岸
⑧　本州北西岸
時期　平成13年12月～14年3月
⑨　北海道沿岸
時期　平成14年1月～2月
⑩　本州東岸
時期　平成14年1月～3月
⑪　南方・南西諸島

（注）以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。